



新和小だより

第8号

令和5年11月30日発行

〒339-0027 埼玉県さいたま市岩槻区大字尾ヶ崎1252番地
電話番号 048(798)0003
Webページアドレス <https://niwa-e.saitama-city.ed.jp>

みんなで作る
みんなの学校
自立・尊重・創造

児童数
合計 193名

「音を楽しむ」

校長 樋浦 康光

朝、自宅の玄関を出ますと、頬を伝う凜とした空気が、一瞬にして眠気を覚まし、身も心も引き締められます。早いもので、令和5年も残すところ、あと一月となりました。

過日、さいたま市文化センターで開催されました小中合同音楽会に参加してきました。本校からは4年生が出場し、練習の成果を十分に発揮して、美しく透きとおった歌声でホール中の人たちを魅了しました。また、学校公開日では、4（音楽クラブ）・5・6年生が、寒空の下、揃いの衣装を身にまとい、息の合った鼓笛演奏を披露してくれました。さらに、1～3年生も日々の音楽の授業の様子を拝見していますと、どの子も楽しく歌ったり演奏したりしています。

小学校学習指導要領解説音楽編において、音楽の目標の一つとして「音楽の楽しさを体験することを通して、音楽を愛する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。」とあります。やはり、一番大切なことは、目標にもあるとおり、音楽を「楽しむ」ことです。

さいたま市教育委員のタケカワユキヒデさんは、厳格な音楽一家に生まれ、幼いころからバイオリン等でクラシック音楽を演奏していたそうです。本人としては、クラシック音楽はあまり好きではなかったようです。しかし、中学校時代に出会ったビートルズの曲に感銘を受け、周囲の反対を押し切って、当時あまり認知されていなかった英語で歌うロックやポップスに傾倒していきました。その後、「世界一のミュージシャンになる」ことを目標にゴダイゴを結成し、「ビューティフルネーム」などたくさんのヒット曲を発表し、一時代を築き上げました。70歳を過ぎた今でも「世界一のミュージシャンになる」という目標に向かって努力しているそうです。まさに十分に音楽を楽しんだ、いえ楽しんでいる（現在進行形）一人ではないでしょうか。

音楽は、人間のみならず与えられた特権とされています。つらいことや悲しいことがあっても、自分の好きな音楽を聴くと、そのことから離れられたり、元気が出たりします。また、ある研究によりますと、音楽には緊張を解きほぐす効果やリラックス効果もあるようです。私は、音楽を聴いて、そのときの時代を思い起こし、そのときの自分を振り返りながら、懐かしむことを楽しんでいきます。歌唱や演奏の巧拙は別としてこれからも音楽を楽しみたいと思います。

少し早いですが、令和5年の教育活動への御理解と御支援、本当にありがとうございました。令和6年は辰年となります。来年は、登龍のように、新和小に関わるすべての皆様の健康と幸せが限りなく上昇していきますように心よりお祈りしております。